

令和2年度セルフラーニング教材(図書コース)修得テスト問題 色付きセルが正解です。

	章番号	設問本文	選択肢1	選択肢2	選択肢3	選択肢4	解答解説
問題1	全体	次の文章に入る言葉の正しい組み合わせはどれか。 1.図書そのものに関する情報を記した【(1)】情報と、それがどこにあるかを記した【(2)】情報からなるものを、「目録所在情報」という。 2.目録所在情報サービスは、総合目録データベースを形成するためのNACSIS-【(3)】と、相互貸借業務を支援するためのNACSIS-【(4)】とで構成される。	(1) 所蔵 (2) 書誌 (3) ILL (4) CAT	(1) 書誌 (2) 所蔵 (3) CAT (4) ILL	(1) 目次 (2) 所蔵 (3) CAT (4) REO		目録所在情報サービス及び各サービス(NACSIS-CAT,NACSIS-ILL)についての総合問題です。それぞれの意義と概要を正しく理解しましょう。
問題2	1節	NACSIS-CATに関する次の文章のうち、【間違っているもの】はどれか。	共同分担入力方式では、所蔵情報を共有し、全体としての目録作成作業を省力化することができる。	NACSIS-CATでは、豊富な参照データセットが用意されており、それらを参照・流用して書誌データの作成が可能である。	多言語対応により、中国語、韓国・朝鮮語、アラビア文字資料等のデータも登録が可能になっている。		目録システム(NACSIS-CAT)の概要についての確認問題です。NACSIS-CATの特徴や品質管理のための注意点等、よく理解しましょう。
問題3	2節	次の文章に入る言葉の正しい組み合わせはどれか。 1.データセットにはそれぞれ名前がつけられていて、図書書誌データセットは【(1)】、図書所蔵データセットは【(2)】という。 2.書誌データや典拠データの作成の負担を軽減するために、他機関が作成したMARC(機械可読式目録)をNACSIS-CATフォーマットに変換し提供する【(3)】に加え、最近では、海外の書誌ユーティリティ等に接続して直接データベースを参照する【(4)】も導入されている。	(1) BOOK (2) B HOLD (3) 参照データセット (4) 目録システム間リンク	(1) B HOLD (2) S HOLD (3) 参照データセット (4) 目録システム間リンク	(1) BOOK (2) B HOLD (3) 目録システム間リンク (4) 参照データセット		総合目録データベースのデータセット構成に関する確認問題です。NACSIS-CATで間違った運用を行わないためにも、データセットの種類と特徴を正しく理解しましょう。
問題4	3節	次のデータの組み合わせのうち、【リンク関係にないもの】を1つ選びなさい。	図書書誌データと著者名典拠データ	図書所蔵データと図書書誌データ	図書所蔵データと統一書名典拠データ		図書業務に関係したデータ間リンクの確認問題です。問題以外にも、いろいろなデータの組み合わせについて、リンク関係の有無を確認してみましょう。
問題5	5節 2項	NACSIS-CATの検索について述べた次の文章のうち、【間違っているもの】はどれか。	NACSIS-CATでは、書誌データから作成した検索用インデックスをもとに検索を行う「インデックス検索」を採用している。	NACSIS-CATでは、入力文字の大文字・小文字、半角・全角などの違いによる検索もれを防ぐために、「正規化」という処理を行っている。	NACSIS-CATでは、「全文検索方式」を採用しているため、書誌データからどのように検索用インデックスが作成されているか留意する必要はない。		目録検索に関する総合問題です。NACSIS-CATでは、独自の検索システムを採用しているため、正しく検索するためには、システムの特徴を理解することが重要です。検索の仕組み・注意点等を十分に確認しましょう。
問題6	1章	次の文章に入る言葉の正しい組み合わせはどれか。 1.図書書誌データは【(1)】であり、そこにリンクされている所蔵データを削除しても、リンクが解除されるだけで、書誌データは削除されない。 2.【(2)】は、各参加館の判断で、登録・修正・削除ができる。	(1) 共有データ (2) 共有データ	(1) 共有データ (2) 固有データ	(1) 固有データ (2) 共有データ	(1) 固有データ (2) 固有データ	共有データと固有のデータについての確認問題です。同じ「データ」でも、どちらに属するかによって、運用ルールが異なります。それぞれの特徴をしっかりと理解しましょう。

	章 番号	設問本文	選択肢1	選択肢2	選択肢3	選択肢4	解答解説
問題7	2章 1節	次の文章に入る言葉の正しい組み合わせはどれか。 1.「終期を予定せず逐次的に刊行され、かつ個々の資料を識別・順序づけする番号がある資料」を【(1)】と定義し、それ以外を【(2)】と定義する。 2.和資料・洋資料で準拠する目録規則が異なるが、この場合の和資料とは、【(3)】であり、洋資料とは【(4)】のことである。	(1) 図書 (2) 雑誌 (3) アジア言語資料 (4) 欧米言語資料	(1) 雑誌 (2) 図書 (3) 日本語、中国語資料 (4) 英語資料	(1) 雑誌 (2) 図書 (3) 日本語、中国語、韓国・朝鮮語資料 (4) それ以外		図書・雑誌の判断基準及び、準拠する目録規則についての確認問題です。 書誌データを作成する上での基本中の基本となる部分ですので、暗記するまで復習しましょう。
問題8	2章 2節	次のケースのうち、【別書誌データとならないもの】を1つ選びなさい。	『物理学入門』第2版と、『物理学入門』改訂第3版	『校正の散歩道』昭和54年9月第1刷と、『校正の散歩道』昭和58年10月第4刷	『ハリー・ポッターと賢者の石』462p；22cmと、『ハリー・ポッターと賢者の石』録音ディスク10枚；12cm		図書の書誌作成単位の基本的考え方に関する問題です。別書誌データを作成するいくつかのケースをよく確認しましょう。
問題9	2章 3節	次の文章に入る言葉の正しい組み合わせはどれか。 1.書誌単位のうち、その各巻の図書を表す書誌単位のことを【(1)】、これに対して、シリーズやセットの全体を表す書誌単位のことを【(2)】と呼び、1巻、2巻という順序付けは【(3)】と呼ぶ。 2.シリーズやセットものなどにおいて、何を書誌単位と考えればよいのかは、【(4)】かどうかで判断する。	(1) 単行書誌単位 (2) 集合書誌単位 (3) 巻次 (4) 固有のタイトル	(1) 集合書誌単位 (2) 単行書誌単位 (3) 巻次 (4) 固有のタイトル	(1) 単行書誌単位 (2) 集合書誌単位 (3) 固有のタイトル (4) 巻次		図書の書誌作成単位に関する確認問題です。書誌階層は、NACSIS-CAT独自のデータ単位の考え方ですので、しっかり理解しておきましょう。
問題10	2章 3節	書誌構造について【間違っているもの】はどれか。	「固有のタイトル」となるものは、子書誌データを作成する。	「索引」は固有のタイトルとにならない	書誌構造リンクを形成しない場合には、シリーズ名は子書誌には記述しない。		固有のタイトルになるかの判断と書誌構造についての確認問題です。NACSIS-CATでは、書誌単位や書誌構造の正しい理解が重要です。
問題11	3-4 章	典拠データ及び所蔵データに関する次の文章のうち、【間違っているもの】はどれか。	著者名典拠データは、原則として1著者・団体に対して1つだけ作成し、その著者・団体の名称に別の形状がある場合は、「SFフィールド」に記述する。	著者名典拠データの団体名の標目は、内部組織を含めず代表名のみで作成する。例えば、「日本図書館協会」と「日本図書館協会目録委員会」とがあった場合、著者名典拠データを作成する場合の標目はどちらも「日本図書館協会」となる。	図書所蔵データのCLN(請求記号)やRGTN(登録番号)フィールドは、各図書館の方針に従って記述してよい。		典拠データ及び所蔵データに関する総合問題です。それぞれのデータの特徴と注意点を、よく理解しておきましょう。
問題12	2章	次の文章に入る言葉の正しい組み合わせはどれか。 検索もれによって起こりえる問題点として、【(1)】が作成されたり、間違った書誌に【(2)】登録をしてしまうことがあげられる。 検索の種類には、データセット検索と、【(3)】参照がある。	(1) 参照データセット (2) 典拠 (3) リンク	(1) 重複書誌 (2) 所蔵 (3) リンク	(1) 重複書誌 (2) 所蔵 (3) 相互		検索の目的と概要についての確認問題です。

	章番号	設問本文	選択肢1	選択肢2	選択肢3	選択肢4	解答解説
問題13	3章	「生命科学のための基礎化学」を検索する時、検索キーとして【間違っているもの】はどれか。	生命科学	せいめい かがく	生命科学のための基礎化学		図書データセット検索についての確認問題です。
問題14	3章	図書雑誌データを同定する際の判断として、【間違っているもの】はどれか。	冊子体と別にマイクロ資料としても発行されている場合は、それぞれ別の書誌データとなる。	改訂版は、別の書誌データとなる。	同じ内容なら、単行本で出版されていても、シリーズ名がついていても、同一の書誌データとなる。		図書の同定に関する確認問題です。
問題15	5章	次の文章に入る言葉の正しい組み合わせはどれか。 登録されたデータは【(1)】に従って記述されているために、【(2)】が自動的に作成される。 漢字の新字体・旧字体や、日本語・中国語の似た形や同じ意味の漢字を含めて検索できるようにした仕組みを【(3)】という。	(1) 作成館のローカル規則 (2) ストップワード (3) 漢字統合インデクス	(1) 記述文法 (2) 検索キー (3) 検索用インデクス	(1) 記述文法 (2) 検索用インデクス (3) 漢字統合インデクス		検索用インデクス生成と検索キーの照合についての確認問題です。
問題16	5章	検索上の注意についての文章で、【間違っているもの】はどれか。	ISBNやISSNで検索して見つからない場合は、別の検索キーで検索し直す。	「子供たち」はヨミで検索する場合、検索もれを防ぐために「コドモ*」で検索するとよい。	「超LSI」をヨミで検索する場合、「チョウLSI」ではなく、「チョウ エル エス アイ」と入力する。		検索上の注意点についての確認問題です。
問題17	5章	「2010年食育と子供たちの健康 / 望月美香著」という資料を検索する場合、有効な検索方法はどれか。	タイトル検索フィールドに「ニセンジュウネン」と入力し、検索する	タイトル検索フィールドに「二〇一〇年」と入力し、検索する。	タイトル検索フィールドに「2010年」と入力し検索する。		検索上の注意点(特にヨミ・分かち書きによって切り出された有効な検索キーについて)の確認問題です。検索用インデクスを想像して正しい検索キーを選べるようになります。
問題18	1章 1節 2項	登録に関する文章のうち、【間違っているもの】はどれか。	目録システムでは、求める書誌データが「あればそれを用いる」のが基本の考え方である。	目録システムでは、求める書誌データが「あればそれを自館のローカルルールに応じて修正し、なければ国立情報学研究所が新規データを作成するのを待つ」のが基本の考え方である。	目録システムでは、求める書誌データが「なければ、新規にデータを作成する」のが基本の考え方である。		書誌登録の各パターンについての確認問題です。どのような場面で、どの作業をするかを理解しましょう。
問題19	1章 1節 2-3項	次の文章に入る言葉の正しい組み合わせはどれか。 総合目録データベースに【(1)】書誌データがヒットした場合、誤って【(2)】すると、既存の書誌を無断で全く【(3)】内容に書き換えることになるので注意が必要である。	(1) 版違いの (2) 書誌修正 (3) 別の	(1) 資料種別の違う (2) 書誌修正 (3) 同じ	(1) 求める (2) 書誌流用入力 (3) 同じ		書誌登録の各パターンと注意すべき点についての確認問題です。間違いをしないためには、基本をしっかりと理解しましょう。
問題20	2章	次の文章に入る言葉の正しい組み合わせはどれか。 【(1)】では、著者名典拠データを検索し、該当するデータがあれば、リンク形成する。同定できるデータがなかった場合は、新たに作成するか、もしくは著者名典拠データとのリンクは【(2)】なので、リンク形成を【(3)】する。リンク形成を放棄した場合にも、著者名の【(4)】を入力するなど、データの整備を行う。	(1) 著者名リンク (2) 必須 (3) 国立情報学研究所に申請 (4) 経歴	(1) 書誌構造リンク (2) 必須 (3) 国立情報学研究所に申請 (4) ヨミ	(1) 著者名リンク (2) 任意 (3) 放棄 (4) ヨミ		リンク形成の方法とその種類(必須・任意)、典拠データセットの作成についての確認問題です。NACSIS-CATの特徴でもあるリンク形成の考え方を正しく理解しましょう。

	章 番号	設問本文	選択肢1	選択肢2	選択肢3	選択肢4	解答解説
問21	1章	所蔵登録に関する文章のうち、【間違っているもの】はどれか。	ある書誌に所蔵登録を行うことで初めて、その資料を所蔵しているという情報が参加館に共有される。	総合目録データベースの書誌・所蔵に関するデータは、NACSIS-ILLでも利用されている。	所蔵登録を行っても、請求記号と登録番号が所蔵データに記述されていなければ、所蔵登録を行ったことにならない。		NACSIS-CATにおける所蔵登録の意義に関する確認問題です。所蔵データとNACSIS-ILLとの関係などについても正確に理解しておきましょう。
問題 22	2章	(所蔵新規登録) 図書所蔵データに関する文章のうち、【間違っているもの】はどれか。	CLNフィールドとRGTNフィールドは入力必須の項目である。	CLNフィールドやRGTNフィールドは、各参加館で決めた入力方法に従ってデータを記入する。また、入力するかしないかも参加館の方針による。	配置コードを複数設定している参加館では、LOCフィールドは入力必須の項目である。		図書所蔵データの特徴に関する確認問題です。
問題 23	2章	(所蔵データ作成単位) 次の文章に入る言葉の正しい組み合わせはどれか。  所蔵登録とは、【(1)】データにリンクする所蔵データを作成することである。このリンク関係は【(2)】の関係であり、原則としてBOOKの【(1)】データには必ず1以上の所蔵データがリンクしていなければならない。 【(3)】のデータには所蔵リンクがないが、所蔵登録すると自動的にBOOKに移行する。	(1) 子書誌 (2) 1対1 (3) 参照データセット	(1) 参加組織 (2) 多対多 (3) PREBOOK	(1) 子書誌 (2) 1対多 (3) PREBOOK		所蔵データ作成単位に関する確認問題です。所蔵登録の基本的な仕組みを理解しましょう。
問題 24	2章	所蔵を登録できるのは、次のデータの内どれか。	親書誌データ	子書誌データ	著者名典拠データ	参加組織データ	
問題 25	2章	(所蔵登録 削除) 図書所蔵データの削除に関する文章のうち、【間違っているもの】はどれか。	所蔵データは参加館固有のデータであり、自館だけではなく他館の所蔵データも必要に応じて削除することができる。	図書を除籍した場合や所蔵データの付け替えを行った場合などは、状況にあわせて所蔵データの削除を行わなければならない。	書誌データは参加館共有のデータであるが、所蔵データは参加館固有のデータなので、削除は参加館の判断で行うことができる。		所蔵データの削除に関する確認問題です。所蔵データそのものの削除と、所蔵データの記述の一部を削除することの両方について理解しておきましょう。